

日本最大規模の子ども国際映画祭 「26th キネコ国際映画祭」来日ゲスト決定！！ 世界最大規模の子ども映画祭「ジッフォーニ・エクスペリエンス」の創設者クラウディオ・グビトシ氏の来日も決定！

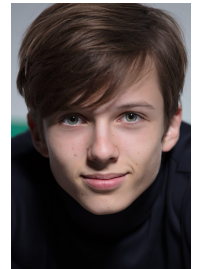
一般社団法人キネコ・フィルムは、11月22日(木)～11月26日(月)の期間にて、109シネマズ 二子玉川とiTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズを中心とした会場で、第26回目の開催となる、日本最大規模の子ども国際映画祭「26th キネコ国際映画祭」を開催します。

この度、**今年のキネコ国際映画祭の来日ゲストが決定致しました！**
今年は、世界的スター俳優や監督など、才能豊かな人材を多数輩出してきた映画大国・イタリアにフォーカス。世界最大規模の子ども映画祭「ジッフォーニ・エクスペリエンス」の創設者であり、同映画祭のディレクターである**クラウディオ・グビトシ氏**の来日が決定！



世界最大規模の子ども映画祭「ジッフォーニ・エクスペリエンス」の創設者、クラウディオ・グビトシ

また、今年の日本作品のグランプリの行方を決める「国際特別審査員」に、ユディタ・ソウクポヴァー(チェコ)、リゼット・コテラ(メキシコ)、フロア・ファンズパンドク(オランダ)、ダニエル・ルンドクイスト(スウェーデン)、ジン・ジョンチャン(中国)の5名が決定。
世界の子ども映画関係者が二子玉川に集結します。



『ティム・ターラー～笑いを売った少年～』主演のアーベット・フリーゼ(ドイツ)

さらに、海外映画部門 コンペティション作品である『ティム・ターラー～笑いを売った少年～』から、**主演のアーベット・フリーゼ(ドイツ)の来日も決定！**
キネコ国際映画祭史上、初の試みとなる「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム<1Day プロフェッショナル カンファレンス>「こども映画と教育」(11月24日(土)開催)でも、多くのゲストが来日致します。
11月22日(木)から開幕となります「26th キネコ国際映画祭」に、是非ご注目ください！

◆「26th キネコ国際映画祭」開催概要 (オフィシャルHP: <http://kineko.tokyo/>)

開催期間: 2018年11月22日(木)～11月26日(月)

会場: 109シネマズ 二子玉川、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ、二子玉川公園、二子玉川ライズ、ほか周辺エリア

チケット:

◆iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

[当日券] 大人: 1,200円 / 子ども: 700円 [割引チラシ持参] 大人: 1,000円 / 子ども: 500円 (各1名)
・当日券のみ ・全席自由席 ・中央広場特設チケットブースにて販売

◆109シネマズ 二子玉川 大人: 1,200円 / 子ども: 700円

※エグゼクティブシートのみ一律1,200円 (109シネマズシネマポイントカード会員様は大人1,200円 / 子ども700円)

109シネマズ公式HP & 劇場の自動券売機にて販売 ※11月20日(火) 0:00～販売開始

<https://109cinemas.net/futakotamagawa/>

※全席指定席 ※当日券、前売券共に同一料金 ※チラシによる割引なし



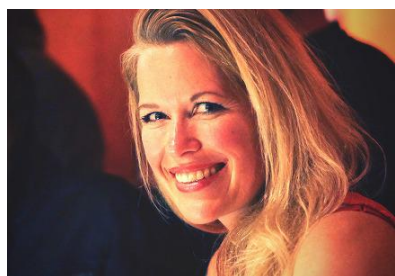
26th キネコ国際映画祭
2018 International Children's Film Festival

⇒詳細はこちらまで (<http://kineko.tokyo/>)

2018年11月22日(木)～26日(月) 109 シネマズ二子玉川他にて開催！

＜来日海外ゲスト＞

＜「26th キネコ国際映画祭」国際特別審査員＞



ユディタ・ソウクポヴァー
(チェコ)
国際子ども・ユース映画祭
「ユニアフエスト」
フェスティバル・ディレクター



リゼット・コテラ
(メキシコ)
■「ラ・マタテナ
子ども向け映画協会」会長
■ラ・マタテナ主催
「子ども国際映画祭」
創設者・ディレクター



フロア・ファンスパドンク
(オランダ)
シネキッド・フェスティバル
ジェネラル・ディレクター



ダニエル・ルンドクイスト
(スウェーデン)
BUFF国際子ども・青少年映画祭
プログラミング部長



ジン・ジョンチャン
(中国)
中国子ども映画協会
副会長 兼 秘書長

<特別ゲスト&作品ゲスト>



クラウディオ・グビトシ
(イタリア)
特別ゲスト
ジッフォーニ・エクスペリエンス
創設者、ディレクター



アーベット・フリーゼ
(ドイツ)
『ティム・ターラー
~笑いを売った少年~』
子役 (主役・ティム役)



ファン・ジワン
(韓国)
『オレンジ・ライト』
監督 (ティーンズ)

「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム
< 1 Day プロフェッショナルカンファレンス > 「こども映画と教育」



ミヒャエル・ハーバウアー
(ドイツ)
国際子ども・青少年映画祭
「シュリングル」
フェスティバル・ディレクター



チェン・イシェン
(台湾)
高雄市電影館
教育コーディネーター



イ・テユン
(韓国)
釜山国際子ども・ユース映画祭
教育プログラマー



キム・ハンギ
(韓国)
ソウル九老国際子ども映画祭
エグゼクティブ・ディレクター



キム・サンファ
(韓国)
釜山国際子ども・ユース映画祭
フェスティバル・ディレクター

「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム ＜1Day プロフェッショナル カンファレンス＞ 「こども映画と教育」を開催！

＜開催概要＞

日本では“スマートテレビ化”などが進み、2017年の映画館入場者数は約1.7億人（一社日本映画製作者連盟調べ）で前年より微減。そんな中、来場者が多いのは子どもを対象にしたアニメ映画です。世界の映画祭関係者ととも、子ども映画と教育について考えます。世界の現状を知り、子どもの映像教育などにご活用ください。

- 日時：2018年11月24日（土）11:00 - 15:00
- 場所：二子玉川ライズ オフィス8階 カタリストBA（東京都市大学 夢キャンパスへ変更可能性有り）
- 参加費：無料（定員70名 事前予約制）

第1部 世界最大規模の子ども映画祭ディレクターが語る“子ども映画のプログラミング”

登壇者：

- ◎クラウディオ・グビトシ（イタリア）ジッフォーニ・エクスペリエンス 創設者、ディレクター
- ◎ミハエル・ハーバウアー（ドイツ）国際子ども・青少年映画祭「シュリングル」フェスティバル・ディレクター

第2部 世界の子どもの映画のプロが推薦する“ベスト・セレクション”

登壇者：

- ◎イ・テユン（韓国）釜山国際子ども・ユース映画祭 教育プログラマー
- ◎陳 逸萱／チェン・イシェン（台湾）高雄市電影館 教育コーディネーター

※詳細、受付方法等は、後日キネコ公式ホームページへ掲載いたします。
⇒<http://kineko.tokyo/>



2018年11月22日(木)～26日(月) 109 シネマズ二子玉川他にて開催！